

Noh & Kyogen

The Noh performance will include both Japanese and English subtitles. Subtitles are provided for the vocal performance and will also explain the scenes and various movements portrayed throughout the performance.

安達原



仏師

【朝の部】十時始



安達原
あだちがはら

中森 貫太



仏師
ぶっし

野村 裕基



能の鬼

中森 貫太

県民のための

能を知る会

「能を知る会」は公益財団法人鎌倉能舞台の商標登録です。

鎌倉能舞台 公演

【昼の部】十四時始



俊成忠度
しゅんせいただのり

奥川 恒治



二人大名
ふたりだいみょう

野村 裕基



能の和歌

中森 貫太

2023年 10月28日 土

撮影：政川慎治



俊成忠度

二人大名

撮影：政川慎治



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会



字幕e能[®]やっています! わかりやすい字幕解説(現代語訳・英訳)付き

字幕e能[®]は(公財)鎌倉能舞台の登録商標です。

会場 鎌倉能舞台

〒248-0016 神奈川県鎌倉市長谷3-5-13 TEL/FAX.0467-22-5557
E-mail.webmaster@nohbutai.com URL.http://www.nohbutai.com

入場料:各6,380円【団体 5,830円】
座席指定料 1,000円

[Noh & Kyogen performance] Saturday 28th October 2023

@Kamakura Noh Theatre (248-0016 Kanagawa-ken Kamakura-shi Hase 3-5-13)

All seat 6380 yen (Including tax.)

(For morning or afternoon performance)

Tickets are available on line : URL http://www.nohbutai.com/

10:00am - 12:30pm Commentary in Japanese /

Kyogen BUSSI (Yuuki Nomura), Noh ADACHIGAFARA (Kanta Nakamori)

2:00pm - 4:30pm Commentary in Japanese /

Kyogen FUTARIDAIMYO (Yuuki Nomura), Noh SHUNZEITADANORI (Koji Okukawa)

Subtitles will be shown on the screen by the side of the stage.

English overview is also provided.

【チケット取扱】TEL・FAX・HP内のフォーム・Eメール・お葉書などで承ります。

〈鎌倉能舞台〉TEL・FAX.0467-22-5557 (e+(イープラス) http://eplus.jp)

■主催：鎌倉能舞台 ■後援：神奈川県・鎌倉市



鎌倉能舞台

公益財団法人

●入場券のお申込は、鎌倉能舞台事務所にて承ります。●当日券は残席のある場合のみ、当日開場時間より会場にて発売いたします。完売の際はご了承ください。●未就学児童の入場はお断りさせていただきます。

■お申込み・お問い合わせ：鎌倉能舞台 ●TEL・FAX 0467-22-5557 ●メール webmaster@nohbutai.com ●http://www.nohbutai.com/

字幕e能[®] やつてます！
わかりやすい字幕解説付き！

県民のための
能を知る会
鎌倉公演

【能名知る会】は公益財団法人鎌倉能舞台の商標登録です。

解説

能の鬼

中森 貫太

狂言 仏師

すっぱ 野村 裕基

田舎者 中村 修一

後見 内藤 連

能

安達原

鬼女 中森 貫太
白頭 山伏術慶 村瀬 慧

大鼓 柿原 光博

小鼓 幸 正昭

太鼓 林 雄一郎
笛 一噌 隆之

質疑応答

中森 貫太

後見 奥川 恒成
遠藤 喜久

地謡 鈴木 啓吾
佐久間二郎
中森健之介

昼の部 午後2時始

朝の部 午前10時始

解説

能の和歌

中森 貫太

狂言 二人大名

大名 野村 裕基

大名 岡 聡史
通りの者 内藤 連

後見 中村 修一

能

俊成忠度

俊成ノ從者 奥川 恒成
藤原俊成 遠藤 喜久
平忠度 奥川 恒治

大鼓 柿原 光博

小鼓 幸 正昭

笛 一噌 隆之

質疑応答

中森 貫太

後見 佐久間二郎
鈴木 啓吾

地謡 桑田 貴志
中森 貫太
中森健之介

能の初期の演出「仕方話(しかたばなし)」で武将の戦いを見せる「俊成忠度」と、相手役と実際に戦う後期の作品「安達原」を見比べてください。

「安達原」あらすじ

奥州安達原で行き暮れた山伏一行は野中の一軒家に強いて宿を乞う。中の老婆は始め渋ったが親切にもてなし、糸繰車をあやつって見せたりする。

やがて老婆は薪を採りに山に行こうとするが途中立ち戻り、闇(ねや・寢室)の内を見るなどくどくどを押し。かゝって疑問を持つた能力(下男)の山伏は師匠の止めるのも聞かず、ひそかに覗く。

中には人の死骸が数知らず、火の玉の飛交う凄まじい有様に、さては鬼の住家かと一同は心も空に逃げ惑う。本性を見あらわされた鬼は天地を揺るがして追いかける。

山伏との必死の法力くらべに鬼はついに敗れ呪いの声を天地に轟かして消え去って行く。

舞台上に死骸や火の玉は現れませんが抽象劇としてのリアリズムを感じ取っていただけだと思います。

「俊成忠度」あらすじ

「一の谷の合戦で薩摩守忠度を討ち取った岡部の六弥太は、尻籠から見付かきた短冊を見せに忠度の和歌の師匠藤原俊成を訪ねる。

俊成が用っている忠度の亡霊が現れ、千載集に「さざ波やの歌を讀み人知らず」として選ばれたことを嘆く。

師弟の和歌物語の中戦死者の宿命である修羅の苦患の時刻となり天帝の神々と戦うが、名歌に梵天王が感動して剣の責めを免れ、夜明けとともに消え去っていく。

みどころ

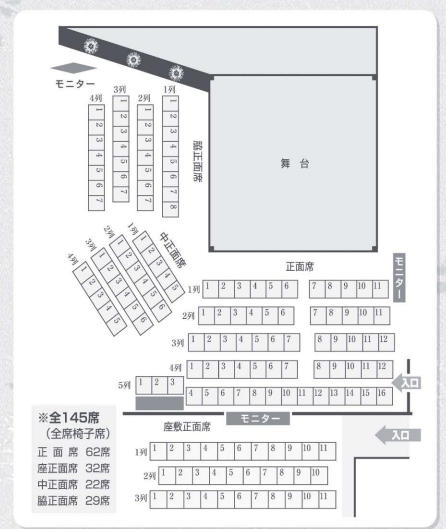
類曲に「忠度」があるが、この俊成忠度の方が登場人物も多く、シテの型も動きが多い。謡の難易度としては「忠度」が上だが、あまり出ない曲のためツレ・トモと良く打ち合わせをしない」と曲全体のパランスが悪くなる。小品ながら見所も多く私個人としては舞い甲斐のある好きな曲。

会場 鎌倉能舞台

日時 2023年10月28日(土) 朝の部 午前10時始 昼の部 午後2時始

入場料 入場料各6,380円【団体5,830円】
座席指定料 1,000円 ※やむを得ず出演者・演目が変更になる場合がございます。

- 記載の演目・演者等はやむを得ない都合により変更になる場合がございます。
- 許可のない録音・撮影は一切禁止です。●携帯電話は電源からお切りください。
- 演能やほかのお客さまの迷惑となる行為はご遠慮願います。



【チケット取扱】TEL・FAX・HP内のフォーム・Eメール・お葉書などで承ります。
(鎌倉能舞台) TEL・FAX.0467-22-5557 (e+ (イープラス) http://eplus.jp)

主催: 鎌倉能舞台 ■ 後援: 神奈川県、鎌倉市

〒248-0016 神奈川県鎌倉市長谷3-5-13
TEL・FAX.0467-22-5557
URL: http://www.nohbutai.com
E-mail: webmaster@nohbutai.com

【交通】JR 鎌倉駅よりバスにて15分「長谷観音前」または江ノ電「長谷」駅下車徒歩7分